

GLOBE

グローブ



新規分野の伸長により大幅増収増益 経営指標が大幅改善



事業概況のご報告
TOP MESSAGE



NICCA REPORT
豊富な実績を
ダイバーシティ深耕の力に

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

NICCA REPORT
サステナブル経営を
さらに推進



TOPICS



これからも、ずっと、輝く未来。

Activate Your Life

 日華化学株式会社

株主の皆様へ



代表取締役社長
江守康昌

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

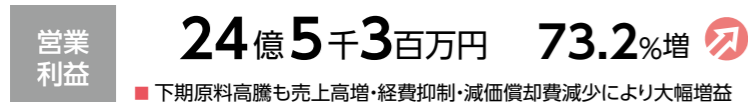
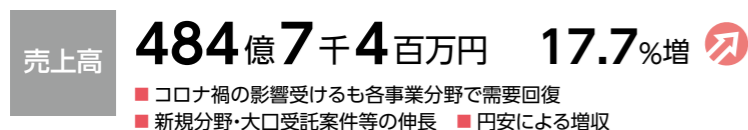
2021年12月期(第108期)通期決算概況についてご報告申し上げます。

当連結会計年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により経済活動が制限される状況が継続しましたが、各事業分野で需要回復がみられ新規分野や大口受託案件等が伸長し、売上高は化学品事業・化粧品事業ともに前年同期比で大幅な増収となりました。営業利益も下期の原料高騰の影響を受けたものの経費抑制、減価償却費の減少もあり、大幅な増益となりました。また、継続的なキャッシュフロー改善に伴い自己資本比率が大きく改善しました。注力事業である「環境/Environment」「健康・衛生/Health」「先端材料/Digital」の3つの領域の事業売上高比率も着実に向上しております。

依然先行きが不透明な経営環境が続きますが、当社の全社基本ビジョン「世界中のお客様から最も信頼されるイノベーション・カンパニー」のもと、サステナブルな社会の実現に向け課題解決に挑戦し、化学メーカーおよび化粧品メーカーとしての使命にお応えできるよう、グループ一丸となって邁進してまいります。

株主の皆様におかれましては、より一層のご支援とご指導を賜りますよう、何卒よろしくお祈り申し上げます。

▶ 2021年12月期(第108期)決算概況

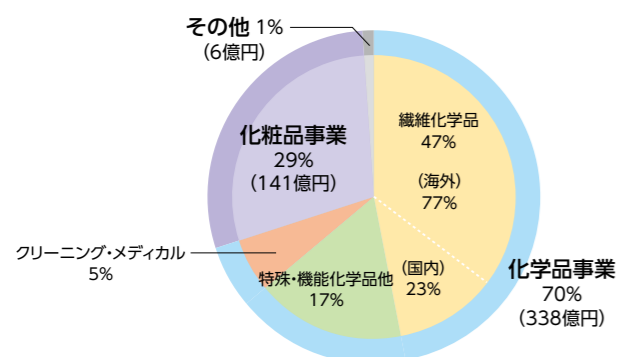


親会社株主に帰属する

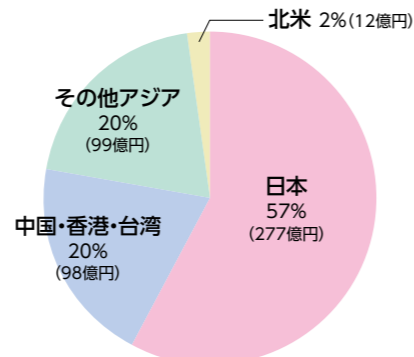


※上記はすべて連結の情報です。※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。
※%表示は前会計年度比です。

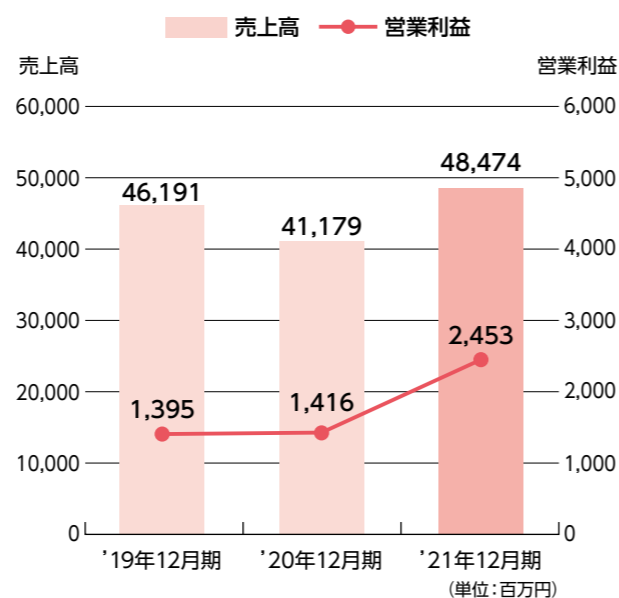
【事業別売上高比率】



【地域別売上高比率】



【売上高・営業利益の推移】



化学品事業



繊維化学品

- 繊維加工の一連の工程(精練・漂白・染色・捺染・仕上まで)を網羅する多様な薬剤



クリーニング・メディカル用薬剤

- 業務用クリーニング・リネンサプライ業界向け薬剤
- 医療用器具・福祉分野用洗浄剤等



先端材料

- 機能性人工核酸、炭素繊維複合材料、精密制御ポリマー、機能性ナノ材料、ナノダイヤモンド応用製品等



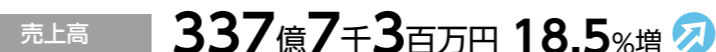
特殊化学品

- 感熱紙用顔色剤、AOA等の有機合成化学品
- 製紙用薬剤、金属・ゴム・電子材料用界面活性剤等



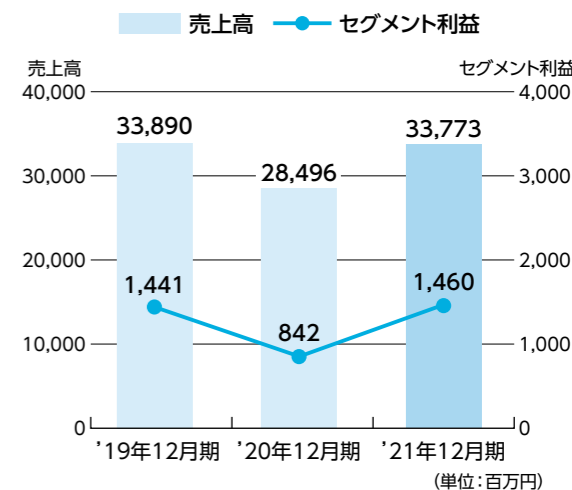
機能化学品

- 水系ウレタン樹脂等の機能ポリマー
- フッ素・シリコン等の工業用薬剤



- + EHD事業 特殊樹脂モノマー、環境衛生薬剤、フッ素化成品販売堅調
- + 繊維化学品 中国国内向け等海外で回復後、需要落ち着くも新規素材ビジネス伸長
- + 繊維・非繊維分野含め自動車分野回復も半導体供給不足の影響あり
- + クリーニング、リネン用既存薬剤低調も抗ウイルス加工剤好調
- + 設備投資の減価償却費減少
- 下期原料高顕著

【売上高・セグメント利益の推移】



化粧品事業



美容室向け髪用化粧品

- 「デミ」「イーラル」ブランドで、シャンプー、トリートメント等のヘアケア剤等を提供

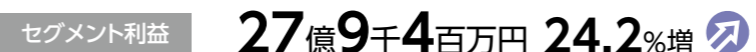
ODM・OEM

- 髪用化粧品の相手先ブランド受託生産



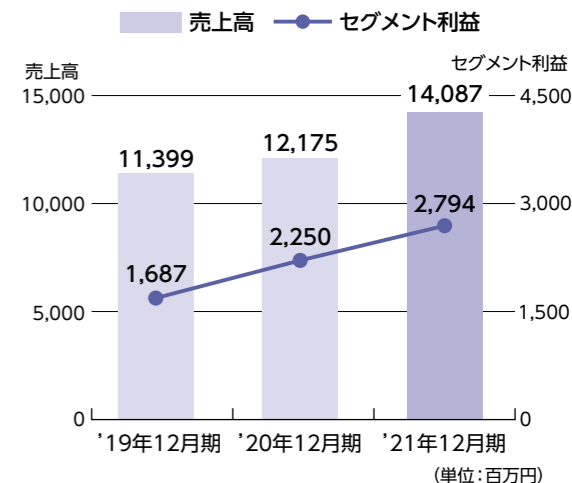
一般通販

- スキンケア基礎化粧品ブランド「アンサーージュ」のインターネットによる通信販売



- + 日華化学 長期間の緊急事態宣言等、市況悪化の影響を受けるも主力ヘアケアブランドの拡販等により堅調
- + 山田製薬 ODM事業の大口顧客受注増・新規顧客獲得増で大幅増収増益
- + デミ コリア 美容室来店客数回復に至らずも、新規取引先開拓、新商品効果で増収増益

【売上高・セグメント利益の推移】



※上記はすべて連結の情報です。※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。※%表示は前会計年度比です。



代表取締役社長
え もり やす まさ
江守 康昌

新規分野の伸長により大幅な増収増益 自己資本比率など経営指標が大幅改善

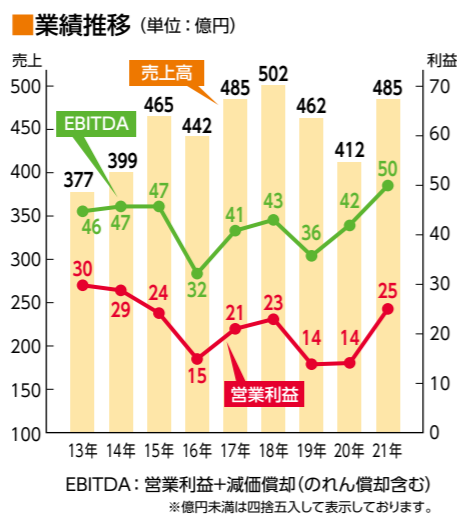
2021年12月期(第108期)の連結業績は、売上高484億7,400万円(前連結会計年度比17.7%増)、営業利益24億5,300万円(同73.2%増)、経常利益27億600万円(同64.5%増)となりました。代表取締役社長・江守康昌が第108期を振り返るとともに、中期経営計画初年度の進捗状況や来期の見通しについて語ります。

需要回復が追い風に

2021年12月期は前年に続き、コロナ禍の影響を受けながらも大幅な増収増益で終わることができました。増収の主な要因としては、各事業分野で新型コロナウイルスの感染拡大により縮小を余儀なくされていた企業活動が再開、本格化し、特に上期において急速に需要が回復したことが挙げられます。例えば、化学品事業では自動車、電子材料、生活・環境衛生関連分野が伸長しました。化粧品事業では主力ブランドの拡販が進み、ODM(※1)分野も好調でした。地域別に見ても、国内だけでなく海外市場にも力強さが戻ってきました。

利益面では大幅増収に加え、前期から徹底的なコストダウンや業務の効率化を進めてきたこと、DX(※2)や効率化以外の投資を抑制してきたことも増益に寄与しました。円

安も増収増益の一因となりました。また、役割を終えた固定資産や投資有価証券の売却により特別利益が増え、当期純利益(注1)も大幅増となりました。その結果、ROA、ROE、EBITDAといった経営指標は大幅に向上し、有利子負債は46億円減少し、自



己資本比率も45.9%まで高まりました。とはいえ、決して年間を通じて順風満帆だったわけではありません。下期は需要回復が落ち着き、加えて原材料費が高騰した影響を受け、特に利益面で厳しさが増してきました。

(注1)親会社株主に帰属する当期純利益

化学品はEHD事業が伸長

セグメント別で見ると、化学品事業は中期経営計画「INNOVATION25」で重点領域に位置付けたEHD(環境・Environment、健康・衛生/Health、先端材料/Digital)事業を大きく伸ばしました。

例えば、繊維加工用の抗菌・抗ウイルス剤は引き続き好調を維持しています。2021年5月に新型コロナウイルス(※3)に対する抗ウイルス効果を確認できたほか、10月には、社内に設けた評価試験設備をフル活用して洗濯後も効果が持続する革新的な加工処方を開発し、多数の引き合いが寄せられています。

また繊維加工用以外の用途展開も積極的に進めています。成果の一つとして、大手家具メーカー・ニトリのダイニングセットに採用され、この3月8日に発売されました。今後も不織布、合成皮革、フィルム、塗料・コーティングなど多様な分野への展開に注力していきます。

その他ではスマートフォンやカメラの光学部品材料として使われる特殊樹脂モノマーが伸長し、半導体ウェハの加工時に用いられる大智化学産業(※4)の水溶性クレンジング剤も好調です。

海外については、中国・ベトナム市場が復調しているほか、成長著しいバングラデシュやインドでも当社の技術力が高く評価され、市場開拓が順調に進んでいます。

化粧品は過去最高の業績

化粧品事業は売上、利益とも過去最高を記録しました。

国内の主力であるデミ コスメティクスは、長期にわたる緊急事態宣言などによる市況

悪化の影響を受けましたが、リニューアルしたヘアケアブランドの「フローディア」は髪のダメージを補修する機能をより進化させ、好調に推移しました。もう一つ、当社グループ最高峰の美容室専売ブランドである「イール」は、より高機能でサステナブルなブランドとして刷新し、堅調でした。

山田製薬(※5)はODM事業の大口顧客からの受注が増えたほか、新規顧客の獲得が進みました。顧客の要望にきめ細かく応える対応力や高品質を実現する技術力が高く評価されています。国内と同じく、韓国でもコロナの影響で美容室の来店客数が回復していませんが、デミ コリア(※6)は新規取引先の開拓、新商品を投入した効果で増収増益を果たしました。

中期経営計画達成へ前進

さて、2021年2月に発表の中期経営計画で策定した全社基本戦略の状況について振り返ります(別表をご参照ください)。

一つ目は「EHD事業に軸足を置いた事業構造への大転換」です。19年のEHD事業の売上比は約25%だったのに対し、21年は約145億円、約30%に向上しており、順調に進んでいます。

二つ目は「生産性改革」です。DXを積極的に推進した結果、21年の一人当たりの売上高は約3,300万円(19年比で8%増、一

人当たりの営業利益は約169万円と同じく80%増と着実に前進しています。

三つ目は「財務基盤の強化」です。無駄をそぎ落とした筋肉質の財務体質を維持しながら業績が向上した結果、前述のとおり飛躍的に改善が進んでおります。

四つ目は「サステナブル経営の推進」です。EHD事業への注力、再生可能エネルギーへの切り替え、環境に優しいパッケージの採用などを通じ、持続可能な社会の実現に貢献しています。21年12月にはサステナビリティ方針を策定、公表しており(詳しくはP6をご覧ください)、今後さらに取り組みを加速させます。

五つ目は「大家族主義の進化」です。多様な働き方が選べる環境を整えたほか、2年前に導入した新人事制度により、やる気のある人材にチャレンジの機会を与え、貢献度によってメリハリを付けて評価する仕組みが定着しました。この3月に竣工予定の社員寮の新築も取り組みの一つで、プライバシーとセキュリティを確保しながら、家族のように集えるコミュニケーションの場を設けました。

高付加価値の製品・技術開発に注力

2021年はコロナ禍の中で徐々に復調した1年でしたが、22年は本当の意味での大きな回復を成し遂げていく1年にしたいと考えています。事業分野別では、自動車や半導

体関連の見通しが明るく、生活・環境衛生関連も引き続き伸長すると見込んでいます。

とはいえ、原材料費のさらなる高騰も予想され、コロナも完全に終息するわけではないと想定し、楽観視はしていません。こうした状況を踏まえ、22年度通期では売上高485億円、営業利益21億円、経常利益23億円の増収減益の業績予想としました(注2)。

その大きな要因は、原材料費の高騰によりグループ全体で約23億円のコスト増を織り込んでいるからです。昨今のロシア・ウクライナ情勢に伴い、さらなるコスト増が見込まれますが、価格改定や販売増、経費削減等に最大限努めてまいります。

そんな中でも絶対に変えないのが事業構造の大転換という戦略であり、引き続きEHD事業に注力し、付加価値の高い製品・技術開発に邁進します。

例えば、有機溶剤を使わず環境に優しい水系ウレタン樹脂(※7)がその一つです。近年、車内が明るく見える白系の人工皮革のカーシートが人気ですが、当社の製品を使用した防汚機能によりジーンズなどで座っても色移りが少なく、大手自動車メーカーからオファーが寄せられています。また人工皮革以外の用途展開を進めており、優れた接着性が評価され、大型ディスプレイの光学フィルムにも採用されています。こうした案件が次々と具体化する見込みです。

設備投資に関しては、効率化のためのDX関連投資を推進し、一人当たりの生産性をさらに高めていく考えです。

今年4月の東証再編に伴ってはプライム市場を選択しました。当社グループはグローバルに事業を展開しており、国内外のステークホルダーとの関係を一層強化していく上でメリットが大きいと考えております。プライム市場を名実共に維持していける企業として基盤を築くためにも、2022年も全社員がモチベーションを高く保ち、一丸となって乗り切っていく所存です。株主の皆様には、変わらぬご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

(注2)2022年12月期期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)を適用した金額となります

■全社基本戦略の中期経営計画初年度進捗状況(Before Coronaとの比較)

	FY2019	FY2021
EHD事業	EHD売上高: 約110億円 EHD比率: 約25%	EHD売上高: 約145億円 EHD比率: 約30%
生産性改革	PH売上高: 30.8百万円 PH営業利益: 933千円	PH売上高: 33.3百万円(+8%) PH営業利益: 1,687千円(+80%)
財務基盤	有利子負債: 195億円 自己資本比率: 36.7% EBITDA: 36億円	有利子負債: 117億円 自己資本比率: 45.9% EBITDA: 49.5億円

※各指標数値は、いずれも連結数値を使用 ※PH一人当たり(per head)

用語解説

【※1】ODM

Original Design Manufacturingの略で、相手先のブランドで当社が剤のレシピをはじめとした製品設計から製造までを担当すること。

【※2】DX

デジタルトランスフォーメーションの略。企業がデジタル技術を活用し、製品やサービス、ビジネスモデル、業務などを革新すること。

【※3】新型コロナウイルス

ウイルス名SARS-CoV-2。Severe acute respiratory syndrome coronavirus 2の略。COVID-19は、病名「新型コロナウイルス感染症」Coronavirus Disease 2019の略。

【※4】大智化学産業(株)

1966(昭和41)年創業(本社:東京都中央区)。2015年に当社が買収した100%子会社。半導体ウェハなどの加工用水溶性クレンジング剤のトップメーカー。

【※5】山田製薬(株)

1910(明治43)年創業(本社:東京都中央区)。1995(平成7)年に当社が買収した子会社。ヘアケア、スキンケア、口腔ケア、消毒剤等の受託製造販売を手がけています。

【※6】デミ コリア

2012(平成24)年、韓国に設立した子会社。韓国の美容室市場でデミ コスメティクス商品を販売しています。

【※7】水系ウレタン樹脂

人工皮革、塗料、接着剤などで使用されるウレタン樹脂は溶剤系、水系に大別でき、環境負荷低減のために水系品が求められています。

女性活躍の推進に豊富な実績 ダイバーシティのさらなる深耕の力に

2021年3月、株式会社ファンケル化粧品代表取締役社長などを歴任した山岡美奈子氏が社外取締役
に就任しました。当社初の女性取締役となります。山岡氏には、当社がこれまで以上にマーケティングを
強化しダイバーシティを深耕していくため、化粧品業界などにおける豊富な経営経験と幅広い見識を発
揮して、力になっていただけると期待しています。今回はダイバーシティ経営の推進に向け、自身が果た
していきたい役割や抱負などについて語っていただきました。



社外取締役
やまおか みなこ
山岡 美奈子

施策の立案へ、社員とも情報交換を

私は1995年から24年にわたって株式会
社ファンケルに籍を置き、このうち約10年は
化粧品事業の経営トップを務めました。2019
年に同社を退社し、コンサルティング会社を
開業した際、取引先から日華化学を紹介さ
れ、美容室専売ブランド「EraL(イーラル)」
のリブランディングに向けた準備に1年間携
わりました。これが最初のご縁で取締役就
任となりました。

社外取締役として果たすべきミッションは
マーケティングの強化などいくつかあり、その
中の重点的なテーマとしてダイバーシティの
一層の深耕があると認識しています。ダイ
バーシティの深耕は、中期経営計画の全社
基本戦略であり、全社員が個性と能力を発
揮できる会社を目指す上で重要な取り組み
です。取締役の皆さんからはダイバーシティ
の推進に向けて十分な気概を感じますし、
既に女性活躍推進プロジェクト(※)がス
タートしているなど、多様な人材がさまざま
働き方で活躍できる環境づくりが着実に進
んでいます。

こうした取り組みをさらに推進していくた
め、役員だけでなく社員の皆さんともコミュニ
ケーションしながら、具体的にどのような施策
を打ち出していか、一緒に考えていきたい
と思っています。

職務を全うし、女性管理職の先駆者に

大学卒業当時は男女雇用機会均等法
施行前で、性別で役割やその後のキャリア
が決まられており、補助的な業務を担うとさ
れていた女性の給与は、当たり前のように入
社時から男性より低く設定されている時代
でした。就職活動中にそんな状況に失望し
て自分で何か事業を興そうと、そのために
まずはマネジメントを学ぼうと、多店舗展開
しているメンズファッションの会社に入ったの
です。

入社時に、上司に性別関係なく仕事をさ
せてくださいとお願いし、今ではコンプライア
ンスの観点から問題になるかもしれませんが、
徹夜の仕事をはじめ、さまざまな経験をさ
せてもらい、マネジメントに必要なノウハウを
身につけ、営業成績でも同期でトップの実績
を収めていました。こうした働きぶりが認めら
れ、会社初の女性ショップマネジャーになり、
女性登用の道筋をつくることができました。

また、ショップでの経験から教育強化を図
るべく本社で部署を提案・新設し、女性初の
課長に就任。会社全体の教育制度を構築し、
キャリアと実力があがりながらも転勤できな
い女性社員に新店に出張してもらい経験の
浅いマネジャーや社員・パート社員の教育お
よびショップ運営に起用する制度を立案、運
用しました。



その後、新規事業として通販事業を検
討・上程しましたが、時期尚早と事業化が見
送られたため、当時通販業界で顧客サービ
スナンバーワンと言われたファンケルに入社
し、商品企画やブランドの立ち上げ、事業戦
略、マーケティング戦略の立案、実行などに
携わりました。

ホールディングスの専務、グループ会社の
ファンケル化粧品では社長を務め、この間、
ファンケル化粧品の売上高1,000億円達成
を目指す戦略を構築・実践し、計画を達成し
続け、同社内の女性管理職比率70%を実
現し、全社のダイバーシティ実践の風土を整
えました。

このように、就職活動中にビジネスに性差

があることに強い違和感を感じた私が、それ
なら変えていけばいいとの一念で自分のス
タイルをここまで実践してこられたのは、周囲
と違う思考の私を認め、応援して下さる会
社や周囲の方々の存在によるものと深く感
謝しています。

性別を問わず、全社員の活躍が目標

そもそも人は性別や性格、価値観やライ
フスタイルなど違うことが当たり前であり、多
様な人が持ち味を発揮しあうことで、新しい
価値が生まれます。大事なことは機会の均等
です。教育・経験などさまざまな機会が均等
ならば、能力や向上心のある人が自然と昇
進します。

日華化学は男女関係なく、真面目で人柄
のいい社員が多い印象です。女性活躍と
いう視点では、日華化学では研究職の女性
が多く、スペシャリストとしての女性活躍が
進んでいると言えます。女性の執行役員も1名
いますが、更に管理職を目指す女性活躍が
促進されてくると会社も面白くなります。

ダイバーシティは性別、国籍を含めてさま
ざまな人の多様な働き方を認めて、個人の
成長を実現し、会社の発展を目指すもので
す。出産、育児の時期の女性に焦点が当た
りがちですが、男性の育児や親の介護の時
期などにも対応できるよう働き方の多様化を
進めるなど、環境整備が重要です。

ビジネスパーソンとして、なりたい自分を明
確にし、さまざまなライフステージにおいても
チャレンジし、輝き続けてもらいたいと考えま
す。そんな風土づくりのため、変化が激しく、
過去の経験が通用しない中、私自身も一緒
に勉強しながら、取り組んでいきたいと思
っています。

【※】女性活躍推進プロジェクト

人材と働き方の多様性を高めていくことを目的として
2020年より活動している社内プロジェクト。最初の活動
として仕事と子育てを両立しやすい環境と風土づくりに
取り組んでいる。

持続可能な社会の実現と企業競争力向上を 目指し、サステナブル経営をさらに推進

当社では中期経営計画「INNOVATION25」で「サステナブル経営の推進」を
全社基本戦略の一つに掲げ、CO₂実質排出量削減を経営目標に加えるなど、持
続可能な社会の実現に向けて、これまで以上に積極的な取り組みを推進してい
ます。その一環として、2021年12月にはサステナビリティ方針を策定し、コー
ポレートサイトで公表しました。活動の進捗状況や今後の取り組みについて、サ
ステナブル経営の推進役である佐谷義寛と、環境を含めた品質保証を統括する
日置由美子に聞きました。



執行役員 CHO(※)
経営企画本部長 兼
HRインノベーション部長
さや よしひろ
佐谷 義寛



執行役員 品質統括
品質保証本部長 兼
グループQM(※)統括部長
ひしき ゆみこ
日置 由美子

CO₂実質排出量を30%削減へ

当社では、これまでも業界に先駆けて環
境に配慮した新製品を開発するなど、持続
可能な社会の実現に向け、事業活動を通じ
て社会課題の解決に寄与してまいりました。
2020年にサステナブル経営をさらに推進し
ていくため社内にプロジェクトを立ち上げ、
2021年12月にサステナビリティ方針を策定
し、「環境」「暮らし」「社会」の3つのテーマに
整理したマテリアリティとともにコーポレ
ートサイトで公表するなど、社会全体に明確
に発信しました。各テーマの取り組みについ
てご紹介します。



まず、「環境」ですが、中期経営計画では
2030年にグループ全体のCO₂実質排出量
を30%削減すること(2018年比)を目標に掲
げ、①CO₂排出量削減、②環境保護に寄与
できる事業領域への注力、③環境に優しい
原料・容器・包装材料の使用推進などの取
組みを加速させています。

具体例として、2021年8月から当社の福
井県内事業所で使用する電力をすべて水
力電源由来に切り替えました。これによっ
て当社グループの国内主要事業所から発生
するCO₂実質排出量の約半分となる年間
2,800トンを削減することになります。引き続
き、2022年秋をめどに鹿島工場(茨城県)、
国内子会社各事業所においても再生可能
エネルギーに置き換える準備を進めています。

また、自社だけでなくサプライチェーン全
体のCO₂排出量削減にも取り組んでいま
す。「従来推進してきた自社での燃料燃焼

や、電気などの使用に伴うCO₂排出量の削
減に加え、今後は資材の調達、廃棄、物流
など、サプライチェーン全体で発生する間接
排出量についても削減目標や活動内容を定
め、本社からグループ全体へと取り組みを広
げてまいります(日置)。

サプライチェーン排出量の関連情報は
環境省のサイトをご覧ください

「暮らし」では、当社の事業領域である織
維加工用薬剤、クリーニング用薬剤、頭髪
用化粧品などへの展開について、より高付
加価値な製品の提供に注力することで世
界中の人々の健康と豊かな暮らしに寄与し
てまいります。コロナ禍でニーズが高まった
抗菌・抗ウイルス加工や、デジタルデバイス・
半導体など先端情報技術分野で必要とさ
れる技術・材料領域での拡大も推進してま
いります。

「社会」では、①社員が高いモチベーシ
ョンで最大限の力を発揮できる“大家族主
義”の風土醸成、②「人材」と「働き方」の多
様性を尊重するダイバーシティの深耕、③社
員の働きがい向上などに一層注力し、社員
が健康を維持促進しながら職務に従事し
パフォーマンスを上げることで社会への貢
献に繋げたいと考えております。

例えば、これまでも取り組みを進めてきた
ダイバーシティの深耕では、出産・育児を
迎える社員をサポートする新制度を2020年
に導入するなど、仕事と子育てをより両立し
やすい風土づくり・環境整備を進めています。
今後は即戦力である中途採用人材・経験
豊富なシニア人材のさらなる活用や、海外



子会社の社員に今まで以上に経営に参画
してもらうための仕組みづくりなどを進め、人
材と働き方の多様性を一層高めてまいりま
す。

これらの取り組みを通して社員一人ひとり
がより活き活きと活躍できる組織を実現し、
企業活動を通じて事業展開する国内外各
地域の発展に寄与してまいります。

詳しくは当社コーポレートサイトをご覧ください



EHD事業を着実に拡大、競争力強化

当社では、先に「環境」「暮らし」の取り組
みでも述べた事業領域をEHD事業(「環境
/Environment」「健康/Health」「先端材料/Digital」)として中期経営計画の
重点領域に位置付け、売上高に占める
EHD事業の比率を2019年の25%から2025
年に50%まで引き上げることを目指していま
す。2021年度は約30%となり、取り組みは着
実に前進しています。「EHD事業の拡大に
よって、持続可能な社会の実現に寄与すると
同時に、さらなる成長や競争力強化に繋げ
てまいります(佐谷)。

当社の考えるサステナブル経営とは、時
代の変化に積極的に対応し、技術力を生
かして地球環境に配慮した付加価値の高
い製品やサービスを提供し、人々の暮らしを
豊かに輝かせ続けることです。これからもサ
ステナブル経営をさらに推進していくことで、
当社の事業そのものはもちろん、サステナ
ブルな地球環境、社会づくりを目指してまいり
ます。

2022.3 株式会社ニトリと抗菌防臭・抗ウイルス加工
ダイニングセットを共同開発



関連トピックス

▶ 抗ウイルス効果が持続! 革新的な新技術を開発(2021.10)

2021.9 デミコスメティクス
「FLOWDIA(フローディア)」がフルリニューアル発売



DEMI

2021.10 「北陸技術交流テクノフェア
2021」に出展



2021.11 当社特許「常温洗浄型硬質表面用
洗浄剤」が発明協会会長賞を受賞



2021.12 福井県内で手指消毒剤
「エコルセ」を無償提供



その他の
トピックスは
こちら



Close
Up
コーポレート
サイト
に関して



■ サステナビリティページをリニューアル

2021年12月、サステナビリティ方針の策定にあわせリニューアルしました。当社グループのSDGs/ESGに関する取り組みを、広く、詳しくご紹介しております。

サステナビリティページはこちら



■ クリーニング事業専用ウェブサイトを開設

当社ではホームクリーニングとリネンサプライの両分野において、洗いから仕上げに至るまでの各工程で使用される製品を製造・販売しており、その内容等をご紹介しております。

クリーニング事業専用ウェブサイトはこちら



株主優待品制度の
ご案内

当社では株主の皆様のご支援にお応えするとともに、当社の事業に対するご理解をより深めていただくことを目的に株主優待制度を導入いたしております。詳しい内容につきましては、[こちら](#)をご覧ください。

株主メモ

事業年度 毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会 毎年3月下旬
基準日 定時株主総会・期末配当 毎年12月31日
中間配当 毎年6月30日
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内1丁目4-1
三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8-4 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先 フリーダイヤル 0120-782-031
※取次事務は三井住友信託銀行の本店および全国各支店で行っております。
上場証券取引所 東京証券取引所 市場第一部・名古屋証券取引所 市場第一部
一単元株式数 100株
証券コード 4463

【住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について】株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座を開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行にお申出ください。【未払配当金の支払について】三井住友信託銀行にお申出ください。

表紙写真説明 ▶ 【左上】2021年9月にフルリニューアルした「フローディア」【右上】製造現場で活躍する鯖江工場の女性メンバー 【中央】持続可能な開発目標 (SDGs) のロゴマーク 【左下】ニトリと共同開発した抗菌防臭・抗ウイルス加工ダイニングセット 【右下】水系ウレタン樹脂が使われるカーシート (イメージ)